



夏休みは終わったけれど…

長いと思っていた夏休みはあっという間に終わり、いよいよ2学期が始まりました。今年の夏は去年以上に暑く、プール開放や部活動、登校日も暑さ指数を計測し、時には時間を短縮しながらの実施になりましたが、概ね予定通りにすすめることができました。暑い中、プールの見守りをしてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。2学期が始まりましたが、未だに熱中症対策を取る必要がある暑さです。十分な水分の準備をお願いします。

さて、7、8月も児童生徒の活躍の場面がいろいろありました。いくつか紹介します。

後期課程では、7年の〇〇〇〇さんが、学校代表として小松市中学生意見発表会に出場しました。「音楽の力」と題し、自分の今までを振り返り、思いを堂々と発表する姿に感涙しました。写真は小松市大会のものですが、7月29日には加賀地区意見発表会に出場し、ほとんどの学校では中学3年生が出場する中、唯一の7年生(中学1年生)ながら立派な発表を行い、奨励賞を受賞しました。



小松市内の中学2年生を対象に「社会を明るくする運動」の啓発運動として「顔」をテーマにした標語の募集がありました。応募総数745点の中から、8年の〇〇〇〇さんの作品が見事最優秀賞に選ばれました。

【 優しさを 分けた分だけ 笑顔咲く 】
何気なく思っていた事を書いてみたそうです。日頃の温かい人柄がよく出ている作品ですね。

7月31日には小松市小学校水泳記録会が行われました。本校からは6年生の〇〇さん、5年生の〇〇さん、〇〇さん、3年生の〇〇さんの4名の児童が希望して参加しました。夏休みに入ってから熱中症が心配でしたが、何とか練習を重ねることができ、当日はそれぞれ思い切って泳ぐことができました。満足げな4人の表情に拍手です！



同じく7月31日には、石川県中学生サイエンスチャレンジが根上総合文化会館で行われました。3人一組で互いに協力しながら科学の原理や法則を用いたものづくりに挑戦し、科学的な思考力や論理的な表現力を競い合うことを通して、科学に対する興味・関心をより一層高めることを目的としたものです。7年生から6名の希望があり、2チームに分かれて夏休み中に何度も練習を行いました。当日は手回し発電機でコンデンサーに電気をため、その電気を使って動くモーターカーを作成し、時間内に既定の距離を何回往復できるかを競い合いました。それぞれのチームが和気あいあいと楽しそうに相談しながら制作している様子がとても微笑ましかったです。将来はエンジニアになっているかもしれませんね。



8月19日には親子奉仕作業が行われました。今年度は育友会役員・生活環境委員、波佐谷・広域の4～9年児童生徒とその保護者の方に参加して頂き、職員だけでは手の回らない校舎内外の清掃や草むしりをして頂きました。おかげさまで大変きれいになりました。



そして何と言っても勸進帳。今年の夏は、一生に一度しかない夏。夏休みに入ってから、ほぼ毎日勸進帳練習が行われ、9年生を中心に、暑い中練習に取り組んでいました。なかでも弁慶と富樫は膨大なセリフや舞があり、覚えるのは至難の業ですが、必死に頑張ってくれています。日に日に上達していくのを見るたびに、本番が楽しみになります。2学期は全校あげての応援として、のぼり旗や勸進帳調べ、勸進帳ぬり絵の制作をする予定です。応援よろしくお願いいたします。

